

令和5年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第15回)



分析日: 令和6年1月17日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN(μg/L)		PO4-P(μg/L)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				1月10日		1月10日		1月10日		1月10日
桑名	木曾岬	5:10	10.9	11.5	23.7	24.4	148	172	14	13
	伊曾島(新田)	8:45	12.1	12.4	26.0	25.2	79	199	12	15
	城南	1:10	10.5	11.3	22.2	25.2	142	113	16	16
鈴鹿	下箕田	—	—	10.8	—	25.2	—	7	—	1
	浜田	9:00	10.0	12.0	24.4	25.2	28	78	21	11
	白子	8:40	10.0	10.4	25.2	25.2	4	14	2	2
津市		—	—	—	—	—	—	—	—	—
松阪	東黒部	7:00	—	—	24.4	24.4	20	5	2	1
伊勢湾	大淀	8:00	—	—	24.4	24.4	3	3	3	1
	今一色(台場)	—	—	—	25.2	24.4	2	40	2	5
	今一色(八幡)	—	—	—	—	24.4	—	9	—	1
鳥羽磯部	桃取町	7:00	10.6	11.0	25.2	25.2	6	8	3	1
	答志上手(内)	8:00	11.0	11.3	25.2	25.2	8	11	2	2
	答志上手(外)	8:00	11.0	11.4	25.2	25.2	9	10	3	2
	菅島(表)	—	—	12.4	—	26.0	—	32	—	6
	菅島(裏)	—	—	13.4	—	26.7	—	45	—	8
	安楽島	12:30	11.8	12.9	26.0	26.0	14	14	4	3

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

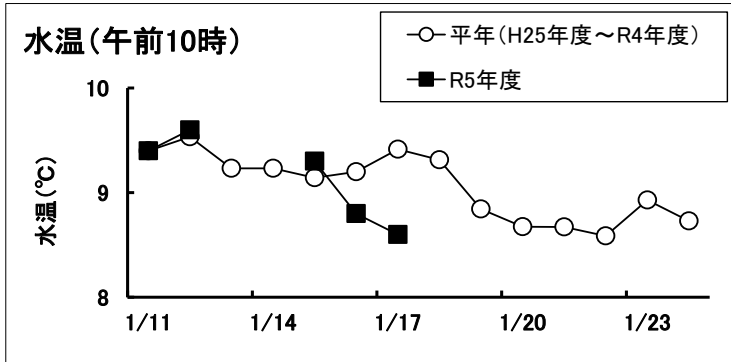
※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

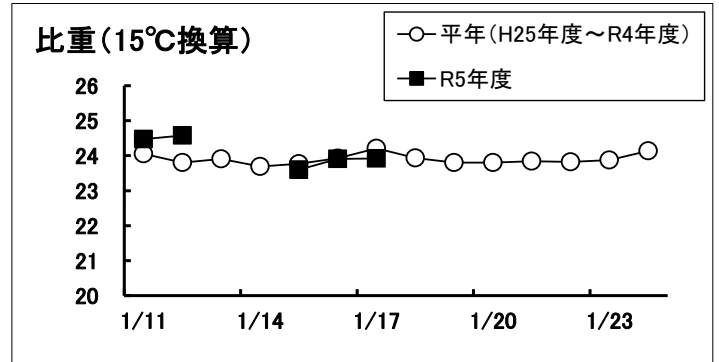
【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN(μg/L)	PO4-P(μg/L)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	<p>白子港の水温は平年よりやや低め、比重は平年並みで推移しています。</p> <p>漁場の栄養塩量は、鈴鹿以南で低い状態が続いています。</p> <p>植物プランクトンの発生している漁場では、引き続き今後の動向に注意してください。</p> <p>潮位は、潮位図に比べて -18 cm ~ +28 cm で推移しています。</p>				
桑名	栄養塩量は、伊曾島(新田)でやや少なくなっています。その他で十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、若松で少なくなっています。白子で極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、極端に少なくなっています。				
<p>★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。</p> <p>三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室 http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm</p> <p>三重県漁連 http://www.miegyoren.or.jp/nori/</p> <p>右側の二次元コードをでもアクセスできます。</p>					
					
			(三重県水産研究所)	(三重県漁連)	

令和5年度 黒のり漁場調査(第15回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
1月15日	木曾岬	10
1月14日	伊曾島(新田)	770
1月15日	城南	950
—	下箕田	—
1月16日	鈴鹿市 浜田	720
1月16日	白子	1,295
—	津市	—
1月15日	松阪 東黒部	795

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
1月16日	大淀	1,445
1月16日	今一色(台場)	1,050
—	今一色(八幡)	—
1月16日	桃取	1,160
1月15日	答志上手(内)	1,005
1月15日	答志上手(外)	75
—	菅島 表	—
—	菅島 裏	—
1月16日	安楽島	215

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。